

平成 30 年度 霧島市歯科保健専門委員会 会議趣旨

開催日時	平成 30 年 8 月 20 日（月） 19:30～21:00		
開催場所	国分シビックセンター公民館 3 階 大研修室		
出席委員	久留委員長、宮川委員、東委員、有川委員、磯脇委員、佐々木委員、碇元委員、請園委員、木野田委員、片野坂委員、中井委員、石塚委員		
事務局	島木すこやか保健センター所長、吉村健康づくり推進室長、池田長寿・障害福祉課長、中村健康増進グループ長、上小園保健センター地域保健グループサブリーダー、宮田長寿福祉グループ主幹兼グループ長、濱尻安全・保健体育グループ長、下津曲主査、吉永主査、今井指導主事、曾山嘱託歯科衛生士、松下主査、高主査		
公開・一部非公開又は非公開の別	公開	傍聴人数	0 人
議事	(1) 「健康きりしま 21(第3次)」計画 (歯・口腔の健康分野) について (2) すこやか支えあいプラン 2018 について (3) その他		
協議結果等の概要	委 : 委員	事 : 事務局	
(1) 「健康きりしま 21(第3次)」計画 (歯・口腔の健康分野) について ⇒ 事務局が資料に沿って説明。委員からの主な質問は次のとおり。			
【口腔がん検診について】 <p>委 : 2013 年の国立がんセンターの統計では、口の中・咽頭のがんでの死亡率は全国で 46.1% である。鹿児島県は、口腔がんでの死亡率が全国 1 位である。市の検診事業に口腔がん検診も入れることはできないか。</p> <p>事 : 平成 31 年度は市民に口腔がんについて知っていただくということで、市民健康講座等で歯周病・口腔がんについての講話等を依頼するための予算を要求していきたい。口腔がん検診の実施については、実施となると、節目年齢の人だけではなく、全ての人を対象としていかなければならなく、また、口腔がん検診が実施できる医療機関についてはどうなのか、精密医療機関の体制が整っているのか、追跡調査の体制がとれるか等の問題点があるため、もう少し検討したい。</p>			
【歯周病検診・妊婦歯科検診の受診率について】 <p>委 : 歯周病検診の受診率が低いが、市では受診率がなぜ低いのか解析しているか。</p> <p>事 : 調査までは至っていないが、かかりつけ歯科医を持っている市民の割合が約 64% であり、定期的に診てもらっているため、改めて診てもらわなくてもよいという人もいるのではないかと思っている。</p>			

- 委**：今年の1月から、3～4か月健診に来た100名の母親に受診状況調査を行った。受診者が49名、未受診者が51名であった。そのうち、時間がなかったという理由で受診していない人が一番多く、15名（約30%）であった。
鹿児島市では母子手帳交付時に歯周病検診を行っている。受診率はかなり上がるはずである。受診しない理由を確認することも受診率の向上に繋がるのではないか。
- 事**：鹿児島県の歯周病検診の平均受診率は約10%で、霧島市は少し高い方だが、30歳から60歳までの男性の受診率が低いようである。
案内の封筒を開封もしていないという声もあったため、今年度から歯周病検診の案内だと一目でわかる圧着封筒に変更したところである。

【児童・生徒のむし歯予防について】

- 委**：小・中学校では、熱中症対策で水筒を持って登校している。水筒の中身は水やお茶だが、スポーツドリンク等を持たせてほしいという要望が出ているが、砂糖が多くてむし歯になりやすいので控えてほしいと思っている。
- 委**：スポーツドリンクは糖分が多いが、失われたナトリウム量としては足りない部分がある。より効果的なものとしては、経口補水液等もあるが糖分を含んでいるため、普通の水分と塩分を摂っていくのがよい。また、炎天下で極端に激しい運動をしないということでも必要である。
来年度に向けて、学校保健委員会等を通じて、知識の普及啓発ができるように歯科医師会から各学校歯科医に資料提供等を行いたい。

（2）すこやか支えあいプラン2018について

⇒ 事務局が資料に沿って説明。委員からの主な質問は次のとおり。

【連携の取り方について】

- 委**：実際に歯に問題が起きた場合の連携の取り方について、どのように考えているか。
- 事**：ケアマネージャー等に向けた研修会の中で、歯科医師との連携の取り方等を含めて、説明を行う機会を設けたいと考えているので、その際には相談したい。
- 委**：私たちも連携をとっていきたいと思っているので、歯科医師会にこういう体制を作ってほしい等の提案をしてほしい。
- 事**：今後、相談していきたい。

【きりしま元気一番講座について】

- 委**：「お口の健康について」となっているが、内容がわかりづらく感じるので、もう少しフォーカスを絞った名称にしてもよいのでは。
- 事**：場合によっては、種類を増やすことも可能なのではないかと考えているので、テーマを増やすことも含めて検討したい。

(3) その他

【8020 運動達成者表彰について】

⇒ 事務局が資料に沿って説明。委員からの質問なし。

【正規職員の歯科衛生士について】

委：政策の継続性や、より専門的な内容に対応できるよう、正規職員の歯科専門職員の採用の予定はないのか。

事：今後、より専門性を発揮できる取組みをしていくには、嘱託職員に追加して正規職員の確保が大事だと思っている。人事グループや行政改革推進グループとも検討していきたい。

会議資料	<p>【配布資料】</p> <ul style="list-style-type: none">○会次第○平成 30 年度霧島市歯科保健専門委員会委員名簿○霧島市健康・生きがいづくり推進における各種委員会の設置に関する要綱○霧島市附属機関等の会議の公開に関する指針○健康きりしま 21(第 3 次)計画について○すこやか支えあいプラン 2018 について○平成 30 年度 8020 運動達成者表彰について
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------